

家庭菜園でトマトを栽培される皆さんへ

おうか はまきびょう
トマトの病気「**トマト黄化葉巻病**」の
まん延防止にご協力ください！

平成18年頃から「**トマト黄化葉巻病**」という病気が県内で発生しており、トマト産地に被害が拡大しています。

症状

この病気は「**トマト黄化葉巻ウイルス**」が原因で発生し、感染したトマトは葉が黄化、萎縮して生長が止まり、**収穫ができなくなってしまう**。

新葉が**黄色**くなって、先端部が**萎縮**します。



伝染

この病気は「**タバココナジラミ**」という小さな虫だけが媒介します。
種子、土壌、汁液、その他の昆虫による伝染はしません。



体長は約**1 mm**で、トマトやミニトマト以外にも、多くの野菜や花の害虫として知られています。

この病気がまん延するのを防ぐためには、農家の方はもちろんのこと、家庭菜園でトマトを栽培される方も、日頃からトマトの状態をよく観察することが大切です。

家庭菜園でトマトを栽培される 皆さんに協力をお願いしたいこと

健全な苗の購入

トマトの苗を購入する場合は、「タバココナジラミ」の寄生や病気の症状のない健全な苗の購入に努めてください。

発病したトマトの抜き取り処分

この病気にかかったトマトは治らず、病気の伝染源になります。このため速やかに抜き取り、ビニール袋で密封して枯死・死滅させて処分するか、土に埋めてください。

タバココナジラミの防除

タバココナジラミをトマトや周辺の野菜、花で見つけたら、登録のある殺虫剤で使用方法を守って防除してください。

畑の片付けや除草

タバココナジラミの繁殖源や病気の伝染源を減らすため、収穫が終わった株は放置せずに処分するとともに、畑周辺の除草をしてください。

病気のまん延を防ぐためには伝染源を断つことと、病気を媒介するタバココナジラミを地域ぐるみで防除することが大切です。

皆さんのご理解とご協力をお願いします！

「トマト黄化葉巻病」に感染したトマトを触ったり、食べたりしても健康への影響はありません。

問い合わせ先

山口県農林水産部 農業振興課 技術防疫・循環型農業推進班

TEL 083-933-3366